



ご意見箱のご意見とお返事一覧 2025年 12月

日本医科大学付属病院 患者支援センター

No.	皆さんからのご意見	当院からのお返事
1	救急のためだとは思いますが、ブルーのユニフォームを着たスタッフがものすごいスピードで走って行った。ぶつかりそうになり非常に怖かった。「通ります」等の声掛けをしてほしい。	この度は、緊急の対応とはいえ、恐怖心を抱かせてしまったことを深くお詫び申し上げます。 また、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 ご意見については院内急変対応チームの担当者と共有させていただきました。 院内急変対応チームが外来や検査部門を通して現場へ向かう際は、「通ります」等の声掛けを徹底し、患者さんの安全確保に努めてまいります。
2	PSA検査の結果が当日に分からないとのことですが、他院では当日に結果説明を受けられると伺っています。なぜ当院では当日結果をお伝えできないのでしょうか。	ご意見をお寄せいただきありがとうございます。当院では、前立腺がん診療に用いる腫瘍マーカーである PSA（前立腺特異抗原）につきまして、院内検査と外部委託検査を状況に応じて使い分けております。院内検査を行った場合は、おおむね2時間程度でPSAの結果が判明します。一方、外部委託検査の場合、高感度PSAやF/T比などより詳細な測定が可能です。が、検査機関への輸送等の都合により、結果報告まで数日を要することがあります。どちらの方法を用いるかは、主治医が病状の経過や診療内容に基づき最適と判断した方法を選択しており、その際に患者さんへのご説明が十分でなかった点があったかもしれません。今後は、検査方法の違いや結果が出るまでの時間について、より分かりやすい説明を心がけ、安心して診療を受けていただけるよう努めてまいります。貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

No.	皆さんからのご意見	当院からのお返事
3	先日、胸部症状があり他のクリニックより救急搬送されCCUで早急に処置をしていただきました。事の展開が早すぎ不安が多い中、看護師の皆さんがいつも笑顔で優しく対応してくださり身体も心も救われた思いです。トイレに行こうか迷っている時に「お手洗い大丈夫ですか？」と聞いて下さったり、何をするにもこれから〇〇をしますね、と声をかけていただきとても安心しました。先生、そして皆さんに救っていただいた大事な命なのでこれからの健康管理をしっかりしていこうと思いました。栄養や薬剤、他スタッフの皆様ありがとうございました。	この度は大変温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。救急で来院された患者さんは、身体とともに、精神的にも大きな不安を抱えていらっしゃると思います。私たちは、できる限り患者さんやご家族の不安な気持ちに寄り添い、安心して治療に立ち向かえるようサポートしていきたいと考えています。これからも、患者さんが安心できる療養環境を提供できるよう、スタッフ一同努力してまいります。
4	「不育症外来から分娩まで、当院で継続して診ていただいたことで、一貫した治療のもと安心して無事に出産することができました」とのご意見をいただきました。さらに、「不育症チームの存在がより多くの方に知られ、不育症で悩む患者さんが一人でも多く救われることを願っています」とのお言葉も頂戴しました。	お返事のご記載をお願いいたします。 この度は温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます。職員一同、大きな励みとなっております。 今後も患者さんの不安に寄り添い、最新の治療を安心して受けていただけるよう、より一層精進してまいります。 また、当院の不育症外来が必要とされる方に確実に届くよう、より良いシステムの構築にも取り組んでまいりたいと考えております。 引き続き、ご意見やご助言をいただけますと幸甚に存じます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

No.	皆さんからのご意見	当院からのお返事
5	飲料について 自動販売機を院内に設置して欲しいです。 セブンまでいかないと買えないので不便です。 乾燥する季節、感染症対策で水分をとりたいです。	この度は、院内の自動販売機設置につきまして貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 せっかくご要望をいただきながら、設置場所や電源確保の問題により、現時点では導入が難しい状況でございます。 ご不便をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。 皆様が快適にお過ごしいただける環境づくりのため、今後も改善の可能性を検討してまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
6	・ブドウ糖負荷試験を実施する際、2度採血を試みたが上手く行かず実施者が交代された。素手で絆創膏を剥がしたところを何度も触られた。不快な思いと恐怖を感じた。 ・浮腫の問題があり採血できない理由を、病名を小声で伝えたところ、周りの方に聞こえるように口に出されてしまった。（看護部） ・患者のフルネームと生年月日を言わせるのは個人情報の取り扱いが軽んじられている。（医療安全管理部）	このたびは、採血がうまくいかず実施者が交代するなど、不安や不快な思いをおかけしてしまい誠に申し訳ございませんでした。 また、絆創膏を剥がした箇所への不適切な接触や、病名を周囲に聞こえる形で口にしてしまったことは、配慮を欠いた行為であり深くお詫び申し上げます。 今回の件を真摯に受け止め、再発防止に努めてまいります。 当院では患者誤認防止の観点から、診療、検査、処置、会計、処方薬のお渡しに至るまで、患者さんのお名前（フルネーム）と生年月日を都度確認させていただいております。